

なんだ・かんだ

◆ 後悔しない人生 ◆

日本人の平均寿命は、男性79才(世界5位)、女性86歳(世界1位)。更に日常的に介護を必要としないで、自立した生活ができる生存期間である健康寿命は男性で72歳、女性で78歳(平均で世界1位)です。

私も現在52歳。健康でいられるのも平均で後20年。余命も約30年。自分の目の前にも人生の終わりと言うことが現実味を帯びてきました。

最近映画にもなりましたが、エンディングノート(自分の人生の記録や、残された人に伝えたい情報を書き記した冊子)のようなものも出てきています。また、生前葬などを行う人も出てきています。まあ、ここまではしないと、余分なものは持たない様に「断捨離」や「身辺整理」をして、自分が亡くなった後、処理に困るようなモノや借金はもちろん、人間関係もしっかり整理しなければならぬと最近考え出しました。(机やパソコンの中から変なツーショットの写真や割引券などが出てこないように！)

そんな中、この一度しかない人生を「悔いのない人生」とする為にはどうすればよいか。そんな問いに示唆を与えてくれる本、「死ぬときに後悔すること25」 大津秀一著 を先日読みました。岐阜大学医学部を卒業し、1000人の死を見届けた終末期医療の専門家が書いた本です。

終末期医療に従事している中で、最後を迎える患者さんとの会話からまとめたものです。後悔することはそれほど種類は多くはなく、25項目にまとめることが出来るそうです。その中から少しだけご紹介いたします。

○しっかりと健康管理をしてこなかったこと。通り一遍の健康診断に近い人間ドックでは意味がない。主要臓器をカバーしていることと、PET 検査を含んでいることが望ましい。

○延命治療と、生活の質を確保したままで最期を迎えてもらう治療は併存できない。十分に良心的な専門家の意見を聞いた上で、家族で話し合って治療を考えることができれば、延命に終始することなく、最後の自己実現をする機会を得ることや、家族や親しい人と最後の重要な時間を共に過ごすことが可能となり、後悔は少なくなるであろう。

○「やりたい放題」自由に生きた人生は尊敬はされないかもしれないが、皆を惹きつけてやまない。真似できないからこそ愛される。やりたいことは普段からどンドンやるようにし、他人に(なるべく)迷惑をかけないという前提で、もう少し好き勝手に生きてみても良いものと思われる。

○夢が叶えられなかったことを後悔するというのは間違いかもしれない。夢を持ち続けられなかったことを後悔するのだ。全力で夢を追い、最後に弓折れ矢は尽きてそれを手放すのであったら、後悔は少ないだろう。

○心の優しい人は後悔が少ない。単なる浅い気遣いではなく、他人に心から優しくしてきた人間は、死期が迫っても自分に心から優しくできるだろう。だから真に優しい人は、死を前にして後悔が少ないのである

○美味しいものを食べておかなかったこと。好きなものを食べることに、家族と友人たちと「かけがえのない」時間を共有する機会が多かったほうが、後悔は少ないものと思われる。

その他、もっと精神的・宗教的な話が出ています。是非ご一読下さい。そして私の結論は、「健康な内に後悔しないように、我慢せずに好きなことをやるぞ！」



寒い、寒いと言っていたら、観測史上最速で桜が咲き出し、瞬く間に前線は北上。先週末は各地で満開になり、花見で賑わったようです。それまでヒートテックに厚いコートを手放せなかつたのに、余りに早い春の訪れでした。

そして3月は年度末。当社は決算の月となります。今年度は前期は割と順調に推移してはいたのですが、夏以降日本経済が失速気味になると、当社も連動して厳しい状況になり、後期は大変不安な中のスタートとなりました。その後、12月の衆議院総選挙による政権交代と前後して、いわゆる「アベノミクス効果」により急速な円安・株高となり、輸出関連企業を中心に持ち直しの兆しが見えてくると、一部のお客様からの受注が増え、最終的に3月に、例年に比べ受注量の多かつた公共工事関連の利益が乗ることにより何とか昨年並みの決算が出来そうです。

新聞各紙で実施される景気調査でも、景気感は上向きとなり、实体经济も夏以降上向くと予想も多くなります。決算が終われば、ホッとしている間もなく、新しい期が始まりますが、例年に比べると、来期は期待が持てそうです。

代表取締役 服部 敏一郎

春が駆け足でやってきました

機能性塗料③

● 太陽光発電塗料 ●

三菱化学が開発に成功した塗布型の有機薄膜太陽電池は、①厚さわずか1mm以下、②重さは従来のパネルの1/10未満に抑える事が可能となります。また、③曲がるので服にだって使える(服に塗料が密着する場合は別ですが)。④半透明で窓ガラスでも発電できる。とっても優れた塗料です。シートに塗布して量産すれば大幅な価格ダウンも考えられます。

この塗料を使えば、今まで重量制限により太陽光発電を見送っていた箇所にも設置できますし、外壁としても使える上に光を通すので、都心の高層ビル群をそのまま巨大な発電施設にする事も夢ではありません。

半透明の塗る太陽電池は、車体に使用してもデザイン性を損なう事はありませんし、窓ガラスにも使えるので車体全てで余すことなく発電ができるという事になります。

このような塗料状の太陽電池は、世界中で研究され、開発されていますが、最大のデメリットが1%程度という発電効率の低さだったので実用化する事はありませんでした。

しかし三菱化学が開発したこの太陽電池の発電効率は世界で初めて11.7%を記録。この値は、すでに実用化されている薄型シリコンパネルと同程度の発電効率という事になります。三菱化学は2015年までに発電効率を15%まで引き上げ、実用化する事を公言しています。塗料ってすごいですね！



■ トイレ改修 ■

当社が現在の所在地「沼津卸商センター」(住所は清水町ですが。)に本社を移してから40年が経っています。その間、耐震補強工事、防水・外壁改修、OAフロアと什器交換と改修工事をして参りましたが、トイレは手つかずでした。また、毎年社員の会社に対する要望で、トイレ改修希望がダントツの1位でした。

そんな中、先月排水管がつまり大変な状況になった為、便器と配管だけ改修しようと考えていましたが、結局全面改修することにしました。

ともあれ、タンクレスでシャワー付の便座。そして、小便器も今までよりも大きくして、背の高い人でもかがまずに用が足せるようになりました。

当社にお寄りの節は是非新しくなったトイレを使って下さい。そして、あなたの会社でもトイレリフォームを検討して見ては如何でしょうか？

本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思っております。次回からの発送を中止させて頂きます。

株式会社チキリ

静岡県駿東郡清水町卸団地 73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/